

缶容器の新しい方向性をさぐる業界初のイノベーション戦略フォーラム
「一般缶イノベーションフォーラム2014」
2014年7月4日(金)開催決定
テーマは「一般缶業界のイノベーション戦略の追求」

全日本一般缶工業団体連合会(事務局:東京都台東区、会長:渋谷明彦、03-5817-7388、<http://www.ippancan.or.jp>)は、このほど製缶業界団体として初めて、イノベーションをテーマとした「一般缶イノベーションフォーラム2014」を7月4日(金)に開催します。どなたでも無料で参加できます(電話による事前申込み要、定員に達し次第締切り)。

一般缶業界は、需要が著しく縮小している中にあり、いまこそ将来を見据えてのイノベーションが強く求められています。どうしたら環境変化や多様なニーズに対応できるか、その原動力となるイノベーションについて、生産技術の革新、新原料・新資源の開発、新規の販路開拓、新組織の形成などから考えます。第1部では、森下正 明治大学教授より「中小製造業のイノベーション戦略～持続可能な成長を目指して～」と題して基調講演をいただき、第2部では、各分野で活躍する4人の論者を交えて「一般缶のイノベーションをどう実現するか」をテーマにパネルディスカッションを行います。詳細は下記の通りです。

<開催概要>

日時:平成26年7月4日(金)15:00~18:00、18:10~19:30交流会

場所:浜松町東京会館

東京都港区浜松町2-4-1世界貿易センタービル39F

電話03-3435-2611

後援:株式会社鉄鋼新聞社

定員:140名

プログラム:

15:00~ 主催者挨拶 会長渋谷明彦

15:05~15:55 第1部 基調講演 森下正 明治大学政治経済学部教授

16:05~18:00 第2部 パネルディスカッション

(パネリスト)山下隆一 経済産業省製造産業局鉄鋼課長

森下正 明治大学政治経済学部教授

菅井秀容 株式会社愛罐コーポレーション取締役 開発営業部長

清水雄一郎 大阪製罐株式会社代表取締役

(コーディネーター)広浜泰久 全日本一般缶PR活動推進協議会 委員長

18:10~19:30 第3部 交流会



浮世絵シリーズ第1弾『歌麿の美人画』



浮世絵シリーズ第2弾
『世界遺産の富士山』

当連合会では、生産及び売上高とも前年割れが続く極めて厳しい状況にある一般缶業界の活性化を図るべく、オリジナルクッキー缶商品の企画開発を始めとする様々な需要喚起事業を展開しています。特に、2013年より販売している、オリジナル缶入りクッキー浮世絵シリーズは、ギフト市場に押し寄せているコスト削減や利便性一辺倒の風潮に対して、日本の技術力を駆使して親しまれてきたスチール缶を製造する業界が、新しい付加価値を提案するために行っています(上記画像参照)。

全日本一般缶工業団体連合会では、今後も一般缶業界の活性化を図るべく、様々な事業や取り組みを展開してまいります。

【団体概要】

全日本一般缶工業団体連合会

設立:1978年6月2日 会長:渋谷明彦(明和金属工業株式会社代表取締役社長)

所在地:〒110-0016 東京都台東区台東1-6-1第一古茂田ビル2F 205号

TEL:03-5817-7388 FAX:03-3831-9350 ホームページ:<http://www.ippancan.or.jp>